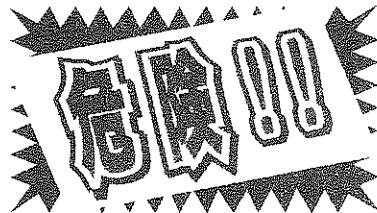




高速しが

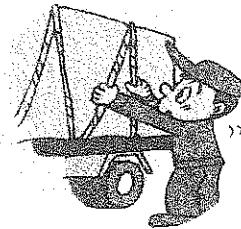
令和3年
(2021)
3月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊



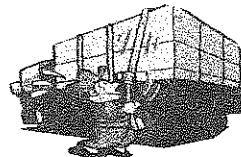
高速道路での積み荷の落下は後続車両の事故を誘発する危険な状況ですが、ロープ掛けが緩かったり、シートをかけていなかつたり、という初歩的なミスによる事故が後を絶ちません。

落下物は落とし主の責任です。出発前の積み荷のチェックはもちろん、長距離運送するときには、休憩時以外にもSA、PAで必ず積み荷の再点検をしてください。



積荷の落下を防ぐため

- ◎車の運転前に、積荷の積載状態を点検しましょう。
- ◎幌、シート、ロープ等をきちんと掛けて積荷が飛ばないようにしましょう。



落下物を見しらう

- ◎道路緊急ダイヤル(#9910)、料金所の係員、最寄りのSA・PAの非常電話で情報提供をしましょう。



落下物事故を防ぐため

- ◎車間距離を十分に確保しましょう。
- ◎制限速度を遵守しましょう。
- ◎脇見をせず運転に集中しましょう。



☆ 落下物は落とし主の責任です!! ☆

危険行為のあれこれアドバイス

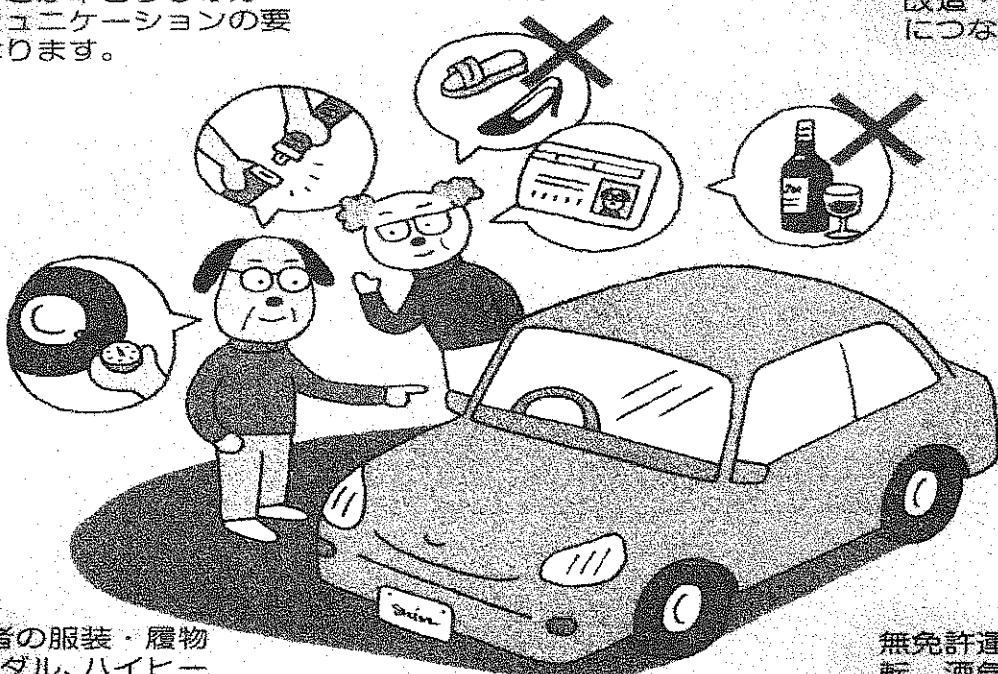
高速道路上での事故による混乱や渋滞は単なる迷惑行為というよりは、社会的責任として凶弾されかねません。

下記のような事項も十分わきまえて、安全走行に徹しましょう。

合図の適・不適、早い遅いなどが車どうしのコミュニケーションの要となります。

重量制限を守ることはもちろん、ルーフラックなど積載の手段・方法などにも十分留意しましょう。

整備不良、不正な改造・改装も事故につながります。



運転者の服装・履物(サンダル、ハイヒールなど)も運転の妨げにならないものを使用しましょう。

無免許運転、無資格運転、酒気帯び運転、過労運転などは絶対にしてはならないことです。

速度違反には「最低速度違反」もあります。

シートベルトの着用は、車外放出を防ぐ高速道路での命綱です。同乗者にも着用を守つてもらうよう仕向けるのは運転者の義務です。

標識や規制交通情報にも気を配り、適切な速度を守りましょう。

※ライダーも要注意！

◎自動二輪車の急ハンドルや急ブレーキは車両の転倒など重大事故に直結するおそれがあります。

運転技術、車両性能を過信せず、周囲の交通状況に十分注意して運転しましょう。

◎乗車用ヘルメット・プロテクターはしっかり装着しましょう。

